

おでんせ、いわて!
please come to Iwate



令和7年
2025年
2月14日
時点版

Iwate Prefectural Staff Recruiting Guide 2025

岩手県 県土整備部

技術系職員募集 ガイドブック

「やりたい」が見つかる
「やりがい」につながる



建築

令和7年度から
アピール試験型
追加!

① 岩手県県土整備部の仕事紹介	1 ページ
② 先輩職員に聞きました!	8
③ 若手職員に聞きました!	9
④ データで見る岩手県職員	12
⑤ 岩手県職員の働く環境	13
⑥ 採用試験情報	16
⑦ よくある質問	18

最新の情報は、岩手県人事委員会事務局の
ホームページでご確認ください▶▶▶

岩手県県土整備部 県土整備企画室



① 岩手県 県土整備部の仕事紹介



岩手県人事委員会事務局HP

● 岩手県 組織概要図

知事をリーダーに、約2万4千人の職員が岩手のために働いています。活躍するフィールドは、岩手県庁内の様々な部署をはじめ、県内全域、日本国内、海外にも広がっています。

知事 部 局	政策企画部	総合的な政策立案、事業等の評価、知事・副知事の秘書用務、広報等
	総務部	県の仕事全体のとりまとめ、予算、県税徴収、働き方改革等
	復興防災部	災害からの復興に向けた部局横断的な課題への取組、防災対策等
	ふるさと振興部	広域行政の推進、公共交通機関の確保等の地域振興、デジタル化等
	文化スポーツ部	文化芸術活動への支援、世界遺産の保存・活用の推進、スポーツ振興等
	環境生活部	グリーン社会の形成、環境保全、食の安心・安全対策、男女共同参画等
	保健福祉部	健康づくり、医療供給体制確保、障がい者・子ども・高齢者福祉等
	商工労働観光部	商工業・観光振興、就業支援、新事業・技術開発支援等
	農林水産部	農林水産物の生産・加工、流通指導・PP、農地・漁港の整備、森林保全等
	県土整備部	道路・橋・河川・港湾・公園・下水道等の工事及び維持管理、県営住宅等
	I L C 推進局	国際リニアコライダー（I L C）の理解促進、情報発信、受入環境整備等
	出納局	事業費の支出審査、会計事務指導、入札等
	医療局	県立病院と地域診療センターの整備・運営、医師確保等
	企業局	水力・風力・太陽光発電による電気事業、工業団地への工業用水供給事業
	教育委員会事務局	学校事務、教育に関する予算・経理・庶務等
	公安委員会（警察本部）	犯罪の予防・捜査、交通の取締り、災害警備、警察運営の企画立案、予算、庶務、運転免許事務等
	各種行政委員会事務局等	議会事務局、選挙管理委員会事務局、人事委員会事務局、監査委員事務局、労働委員会事務局、収用委員会事務局、海区漁業調整委員会事務局、内水面漁場管理委員会

主な勤務先



● 建築職の主な配属先

知事部局

県土整備部

道路や橋・河川・港湾・公園・下水道などを作ったり、直したりする仕事です。また県営住宅を建て、住み良いまちづくりを進めています。

一般行政 一般事務 総合土木

建築 機械 電気

小中学校・県立学校・教育委員会事務局など

学校事務、教育に関する予算・経理・庶務などの仕事をしています。

一般行政 一般事務 **建築** 機械

電気 総合土木

● 岩手県 県土整備部の紹介

県土整備部では、東日本大震災津波・台風災害等からの早期復旧や老朽化対策等による国土強靱化の推進、自然減・社会減対策やGX・DXの推進、そして安全・安心を支え、産業や観光振興の基盤となる社会資本の整備と適切な維持管理等を重点施策として「いわて県民計画（2019～2028）」に掲げた取組を推進します。

● 県土整備部 重点施策

- 東日本大震災津波からの復旧・復興事業の推進**
 - 津波防災施設の早期完成
- 台風災害等からの早期復旧と老朽化対策等による国土強靱化の推進**
 - 台風災害等で被災した施設の早期復旧と改良工事の推進
- 自然減・社会減対策**
 - 県営住宅ストックを活用した移住・定住の促進や若者の県内定着への支援、快適で魅力あるまちづくりの推進等
- GXの推進**
 - ZEH+水準を上回る住宅の普及促進や港湾・空港などにおける官民一体となった脱炭素化の推進等
- DXの推進**
 - 建設DXの推進等
- 安全・安心を支え、産業や観光振興の基盤となる社会資本の整備と適切な維持管理等**
 - 激甚化・頻発化する自然災害に備え、安全・安心を支える社会資本の整備推進
 - 物流の効率化や交流人口の拡大など産業や観光振興の基盤となる社会資本の整備推進
 - 社会資本の老朽化対策の推進



【岩手県 県土整備部 キャッチコピー】

❶ 岩手県 県土整備部の仕事紹介



岩手県人事委員会事務局HP

● 県土整備部 政策項目

- 1 快適で豊かな暮らしを支える生活環境の整備
 - 快適に暮らせる良質で環境に配慮した居住環境づくり
 - 自然と調和した衛生的で快適な生活環境の保全
 - 快適で魅力あるまちづくりの推進
- 2 岩手で暮らす魅力を高め、移住・定住を促進
 - 安心して移住し、活躍できる環境の整備
- 3 安全・安心を支える社会資本の整備
 - ハード対策とソフト施策を組み合わせた防災・減災対策の推進
 - 災害に強い道路ネットワークの構築、日常生活を支える安全な道づくりの推進
 - 建設業における労働環境の整備、技術力・生産性の向上、経営基盤の強化
- 4 産業や観光振興の基盤となる社会資本の整備
 - 産業振興や交流を支える道路整備 ○ 港湾の整備と利活用の促進、いわて花巻空港の機能拡充と利活用の促進
- 5 生活を支える社会資本の良好な維持管理
 - 社会資本の適切な維持管理等の推進 ○ 県民との協働による維持管理の推進
 - 建設業における労働環境の整備、技術力・生産性の向上、経営基盤の強化

岩手県県土整備部の最新情報はこちらから

美しい県土づくりNEWS



県職員の仕事をもっと知ろう！

岩手県庁

Jobモール

オンラインセミナー2024

建築 令和6年1月18日開催

動画で配信しています！
ご覧ください ▶▶▶



- 1 いわて県民計画における位置づけ
- 2 建築職のしごと
 - (1) 建築指導
 - (2) 住宅行政
 - (3) 営繕
 - (4) その他
- 3 グラフで見る建築職
- 4 建築行政でできること

いわて県民計画 (2019~2028)

基本目標
東日本大震災以降の経験に基づき、引き続き復興に取り組みながら、お互いに幸福を守り育てる希望をいわた

復興推進
三陸のより良い復興(Build Back Better)の実現に向けた取組を推進していきます。

政策推進
11の政策分野のうち一人ひとりの幸福を守り育てる取組を展開していきます。

新しい時代を切り拓くプロジェクト
新しい時代を切り拓く11の政策分野の取組を推進し、県民生活に貢献していきます。

「いわて県民計画 (2019~2028)」は、岩手県の各種施策を行う上での指針となるものです。

建築職の業務は、復興推進の分野のうち「暮らしの再建」に大きく関わっています。

災害時の被災者の住まいの確保として、一時的な住居となる応急仮設住宅の建設や、その後、恒久的に住むこととなる災害公営住宅の建設を担うほか、住宅再建のための財政的な支援を行うことで、被災者の暮らしの再建に貢献しています。

❁ ① 岩手県 県土整備部の仕事紹介

政策推進の分野では、
 県営住宅の整備・維持管理、住宅・建築物の耐震化、省エネ性能の向上、県産木材の活用といった「居住環境・コミュニティ」の分野と、県有施設の新築や改修工事などの「社会基盤」の分野に関わっています。

いわて県民計画 (2019~2028)

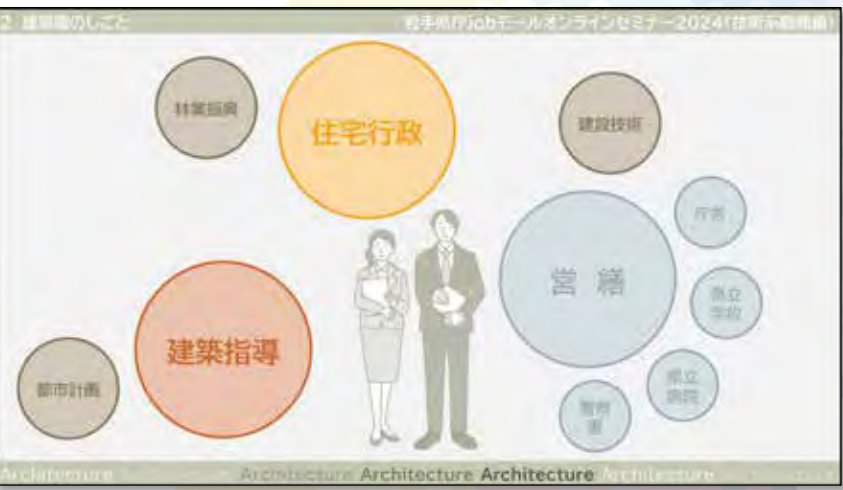
基本目標
 東日本大震災津波の経験に基づき、引き続き復興に取り組みながら、お互いに幸福を守り育てる希望をいわて

復興推進
 三つのより良い復興(Build Back Better)の実現に向け取組を進めています。

政策推進
 「10の政策分野」のもと一人ひとりの幸福を守り育てる取組を展開していきます。

新しい時代を切り拓くプロジェクト
 新しい時代を切り拓く11のプロジェクトを掲げ、効率的、持続的に取り組んでいます。

10の政策分野: 住宅・都市計画, 国土・防災, 産業・労働, 教育・子育て, 健康, 環境・自然, 文化・芸術, 観光・交流, 社会基盤, 交通, 福祉



建築職の仕事は、

- 建築指導
- 住宅行政
- 営繕

の3つの分野のほか、

- 都市計画や林業振興といった「その他」

の、合計4つの分野に分けられます。

① 建築指導

「建築指導」の主な業務は、建築物に関する各種法令に基づく確認や認定、許可などの審査事務です。
 建築物に関する法令は、さまざまなものがありますが、最も重要なものが建築基準法になります。

建築物に関する法令に基づく審査事務

建築基準法
 耐震改修促進法
 バリアフリー法
 景観法
 建築物省エネ法
 長期優良住宅法
 エコまち法

建築のしごと (1) 建築指導

建築物に関する法令に基づく審査事務

【建築基準法】

- ・地震、台風、火災に対して安全である
- ・利用する人々の健康を守る
- ・日照、交通、公害などの周辺に与える環境面の調和を図る

↓

敷地、構造、設備、用途について
建築物が備えなければならない
最低限の基準を定める

建築基準法では、

- ・地震、台風、火災に対して安全であること
- ・利用する人々の健康を守ること
- ・日照、交通、公害などの周辺に与える環境面の調和を図ること

を目的として、敷地や構造などについて、建築物が備えなければならない最低限の基準が定められています。

「建築指導」では、建築基準法をはじめとした法令に基づく審査を行うことによって、建築物が各法令に定められた基準を満たしているかを確認しています。

建築基準法では、建築工事着工前の「確認申請」、工事中の「中間検査」、工事完了後の「完了検査」などの手続きが定められています。

また、大規模な建築物や不特定多数の人が使用する建築物を中心に、調査・指導することも「建築指導」の重要な役割です。

防火や安全、衛生面で支障がある建築物を防ぐため、各段階で適法であることをチェックしています。

建築のしごと (1) 建築指導

建築物の適法性のチェック

防火、安全、衛生などの面で支障がある建築物を防ぐため、各段階で適法であることをチェックする

着工前	工事中	工事完了	使用中
建築確認	中間検査	完了検査	定期報告

建築のしごと (1) 建築指導

建築物の法適合への誘導

大規模災害、技術革新、社会情勢の変化などにより法律が改正される

↓

改正前に建てられた建築物は改正後の基準を満たさない場合がある

↓

改正内容が人命にかかわる場合は、改正後の基準を満たすよう誘導する必要あり

耐震対策



2019年 大規模な地震で被害を受けた建物

アスベスト対策



地下埋もアスベスト建材(国土交通省)

建築物に関する法令は、大規模災害や技術革新、社会情勢の変化などを踏まえて改正されます。

一方で、改正前に建てられた建築物はそれらの基準を満たさなくなる場合があります。法令上は直ちに新しい基準に適合させる義務はありませんが、改正内容が人命に関わるものである場合は、改正後の基準を満たすよう誘導する必要があります。

例えば、建築物の耐震対策や、アスベスト対策などです。

② 住宅行政

【県営住宅の整備・維持管理】
 県営住宅は、低所得者向けの住宅を確保することを目的としており、低廉な家賃で入居が可能な住宅です。これら県営住宅の整備、維持管理についての計画を策定し、予算の確保など必要な調整を行います。

2 建築のしごと (2) 住宅行政 岩手県庁Jobモールオンラインセミナー2024(技術系職種編)

県営住宅の整備・維持管理

- ・低所得者向けの住宅を確保するため、低廉な家賃で入居可能な県営住宅を整備・管理
- ・県営住宅の整備・維持管理等の計画の策定
- ・計画実行のための予算の確保
- ・災害発生時の仮設住宅や災害公営住宅の整備

Architecture Architecture Architecture Architecture Architecture Architecture

2 建築のしごと (2) 住宅行政 岩手県庁Jobモールオンラインセミナー2024(技術系職種編)

県営住宅の整備・維持管理



建築設計: PVA (岩手県)
 設計: 国土院建築 岩手県庁建築 岩手県庁建築設計センター

Architecture Architecture Architecture Architecture

東日本大震災発生時には、被災者の居住の安定を図るため、応急仮設住宅や災害公営住宅の整備が必要となり、その整備計画を策定しました。
 今後、大規模災害が発生した場合は、同様に整備計画を策定することになります。

【民間住宅の誘導施策・空き家対策】
 建築物の耐震化は喫緊の課題です。岩手県では、耐震性能が劣る住宅に係る耐震診断や耐震改修に対する支援を行うことで、住宅の耐震化を促進しています。

2050年のカーボンニュートラル社会の実現に向けた取組の一環として、高い省エネ性能を有し、県産材を活用した住宅に対する支援を行っています。

岩手県内にある住宅総数のうち、16.1%（7戸に1戸）が空き家と言われており、今後も増加が見込まれるため、移住・定住施策を含め、空き家の防止・管理・活用について、対策していく必要があります。

2 建築のしごと (2) 住宅行政 岩手県庁Jobモールオンラインセミナー2024(技術系職種編)

民間住宅の誘導施策・空き家対策



Architecture Architecture Architecture Architecture

❁ ① 岩手県 県土整備部の仕事紹介

建築のしごと (3) 第編 岩手県庁職員のキャリアアップセミナー2024(岩手県庁職員)

県有建築物の工事監督

- ・県では、庁舎、学校、病院など多くの建築物を整備・管理
- ・これら県有建築物に係る新築・改修・解体等の工事が適切に行われるよう監督

↓

予算の範囲内で、決められた工期内に
事故なく質の高い公共建築物をつくる

Architecture Architecture

③ 県有建築物の工事監督（営繕）

岩手県では、県庁舎のような職員が働く庁舎や県立病院、県立高校をはじめとする多くの建築物を整備・管理しています。これら県有建築物に係る新築などの工事が適切に行われるよう監督するのが、「営繕」の主な業務です。

建築物にはほとんどの場合、給排水や電気といった設備が設置されるため、工事監督に当たっては、設備を担当する電気職や機械職と連携して仕事をすることになります。

建築のしごと (3) 第編 岩手県庁職員のキャリアアップセミナー2024(岩手県庁職員)

県有建築物の工事監督







警察署: 大盛警察署(大盛市)(R3) 県立学校: 伊保内高校(大戸町)(R3)

Architecture Architecture Architecture Architecture

（「営繕」の実績）

- ・ 老朽化により移転新築した久慈警察署
- ・ 改築した県立伊保内高校

建築のしごと (3) 第編 岩手県庁職員のキャリアアップセミナー2024(岩手県庁職員)

県有建築物の工事監督







建物名: 平泉世界遺産ガイドセンター(平泉町)(R3) 福祉施設: みたけの杜(滝沢市)(R4)

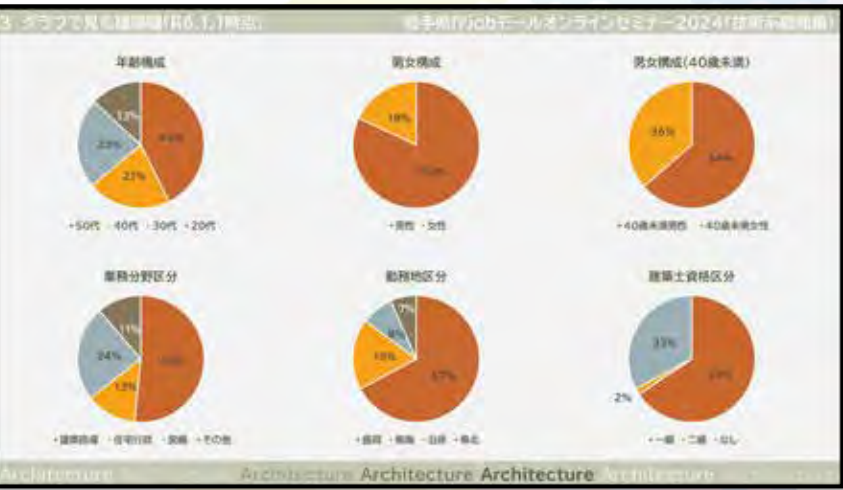
Architecture Architecture Architecture Architecture

（「営繕」の実績）

- ・ 平泉世界遺産ガイドセンター
- ・ みたけの杜（障がい者福祉施設）

④ その他の分野

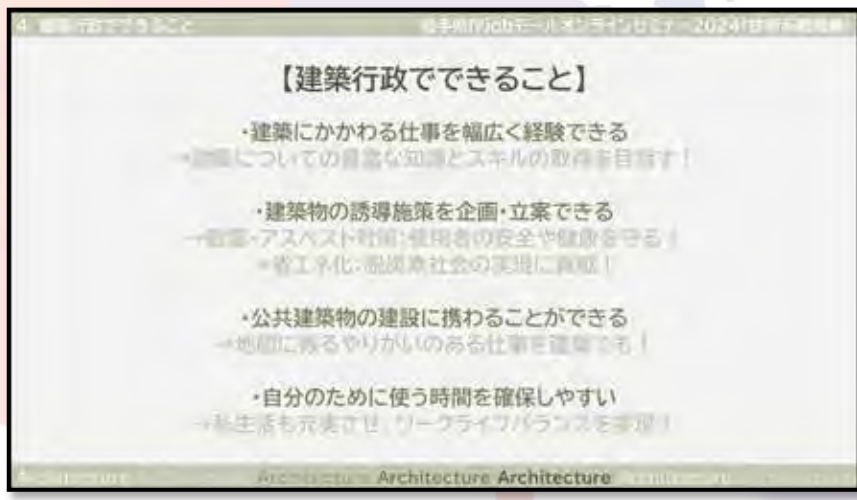
都市計画や、震災復興については、建築も関連する分野です。
 県産木材活用分野は、住宅や建築物への県産木材活用という視点があります。
 県営建設工事の技術基準を定める部署のほか、国体等の一時的なプロジェクトにも建築職が配置されることがあります。
 このように、建築職は、幅広い分野で活躍の場が用意されています。



- 建築職の年齢構成
50歳代の割合が多いのが現状で、今後の定年退職に伴う新たな人材の確保が課題です。
- 建築職の男女構成
全体では男性が約8割を占めていますが、40歳未満の若手では、女性の割合が36%となっています。
- 建築業務分野ごとの割合
約半数が「建築指導」、次いで「営繕」となっています。
- 建築職の勤務地区分
約3分の2が盛岡、次いで県南18%となっています。
- 建築士資格区分
約3分の2が一級建築士の資格を有しています。岩手県では、研修会を開催するなど、資格取得を支援しています。

● 建築行政でできること

- 建築にかかわる仕事を幅広く経験できます。
～ 建築についての豊富な知識とスキルの取得を目指します！
- 建築物の誘導施策を企画・立案できます。
～ 耐震・アスベスト対策により、使用者の安全や健康を守ります！
～ 省エネ化により、脱炭素社会の実現に貢献できます！
- 公共建築物の建設に携わることができます。
～ 建築でも、地図に残るやりがいのある仕事に関われます！
- 自分のために使う時間を確保しやすいです。
～ 私生活も充実させ、ワークライフバランスを実現できます！



❖ ② 先輩職員に聞きました！



岩手県人事委員会事務局HP



建築

県土整備部
建設技術振興課

島越 康貴

Shimakoshi Yasutaka

平成24年度採用

● 採用から現在までの所属

- 平成24年度～ 盛岡広域振興局土木部
建築住宅室建築指導課 技師
- 平成26年度～ 陸前高田市建設部建設課
住宅推進係 技師
- 平成28年度～ 盛岡広域振興局土木部
建築住宅室住宅課 技師
- 平成29年度～ 総務部管財課 技師
- 令和4年度～ 県土整備部建設技術振興課 主任
- 令和6年度～ 総務部管財課 主任

● とある1日のスケジュール

- 8:20 出勤
- 8:30 メール、回覧文書の確認
- 9:00 工事現場へ移動
- 10:30 工事定例会議、現場確認
- 12:00 昼食、休憩
- 13:00 県庁へ移動
- 14:30 工事・点検書類のチェック
- 15:30 小規模修繕工事の設計・積算
- 17:30 退庁

● 仕事内容

現在の仕事は、庁舎や公舎に関する改修工事の計画策定から設計・監理、法定点検や維持管理業務等を行っています。

前任地の建設技術振興課では、営繕工事における各種基準や制度等に関する業務、建設コンサルタント業務の入札制度に関する業務を中心に、建築に限らず様々な業務を担当していました。

前任の仕事は積算基準や技術基準といったルールを扱う、デスクワーク中心の仕事でしたが、現在は庁舎というハードを扱う、現場中心の仕事をしています。

● 県職員のイメージについて入庁前と入庁後で違っていたことを教えてください。

大学院では、自治体の建築職員の方からまちづくりの授業を受けていたため、もともと自治体の職員の方は地元思いの良いイメージがありました。入庁しても、地元思いの職員がたくさんいることはその通りでした。

業務面では、職場ごと様々な業務内容があること、内容が非常に専門的であることには驚きました。また、想像していたよりも主体的に仕事ができるので、責任も伴いますが、やる気次第では自分のやりたい仕事ができると思っています。

● 仕事とプライベートをどのように両立させていますか。

子どもがまだ小さいので、休暇を積極的に取得し、子どもとの時間を増やせるように努めています。そのためにも、午前は検討資料の作成など思考中心の仕事、午後は書類のチェックバックや積算等、作業中心の仕事をするなど、時間帯によって内容を変えながら、仕事の効率が良いよう取り組んでいます。

休日は妻と子どもと一緒に散歩して、買い物に行くなどしてリフレッシュしていますが、子どもが生まれてからは、まとまった一人の時間が取れないので、昼休みや早朝のちょっとした時間も大切にして、趣味の読書などを楽しんでいます。

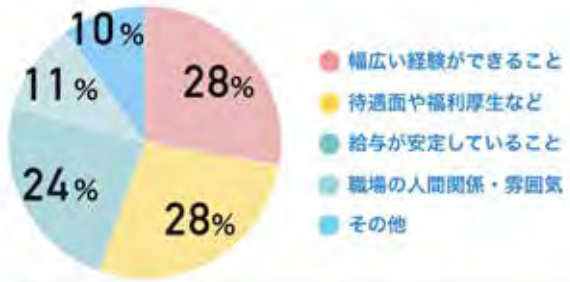
③ 若手職員に聞きました！



岩手県人事委員会事務局HP

令和4～6年度採用の職員322名に対してアンケートを行いました！
(建築職採用以外の職員の回答も含みます)

Q. 岩手県職員の一の魅力は何ですか？

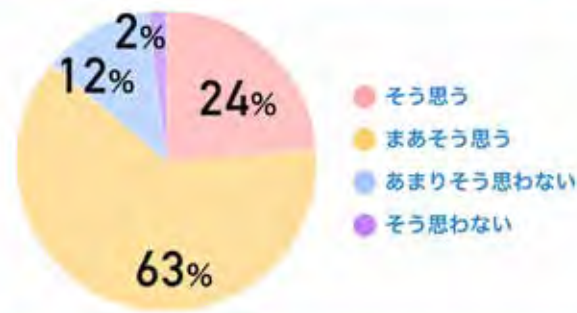


A. 様々な経験ができ仕事に飽きにくいのが魅力だと感じます。

A. 休暇取得のしやすさや人間関係が良好なのが魅力だと思います。

A. 本庁では体制づくり、出先では県民に近い位置で業務出来るのが魅力だと思います。

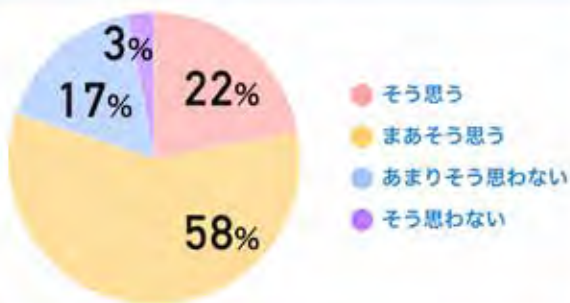
Q. 岩手県職員になって良かったですか？



A. ワーク・ライフ・バランスを大切にできる環境で、家族や友人との時間が増えてよかったです。(転職者)

A. 期限のある仕事もありますが、基本的に自分のペースで計画を立てて仕事を進められると思います。

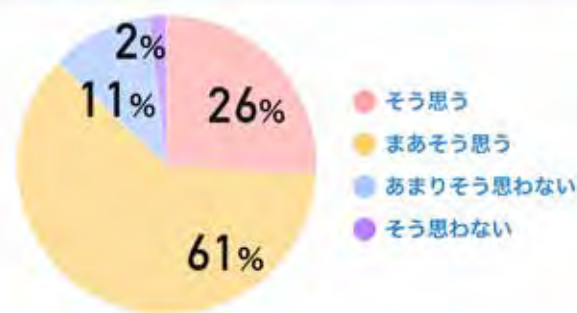
Q. やりがいを感じる仕事ですか？



A. 県全体の利益向上に寄与していると感じられるのでやりがいを感じます。

A. 規模の大きな仕事を任されることもあり、やりがいを感じます。

Q. 自身の成長が望める職場だと思いますか？



A. 若手の時期にこれほど幅広く経験し成長できる仕事は他にないと思います。

A. 状況が変わる中で業務をするので、難しいと感じる一方で成長できるとも感じます。

Q. 職場は相談しやすい雰囲気ですか？

A. 静かに黙々と仕事をするイメージでしたが、日常的に会話もあって、上司から話かけてくれることもあり相談しやすいと感じます。

A. 年齢の近い先輩も多く相談しやすいと感じます。



③ 若手職員に聞きました！



岩手県人事委員会事務局HP

令和4～6年度採用の職員322名に対してアンケートを行いました！
(建築職採用以外の職員の回答も含みます)

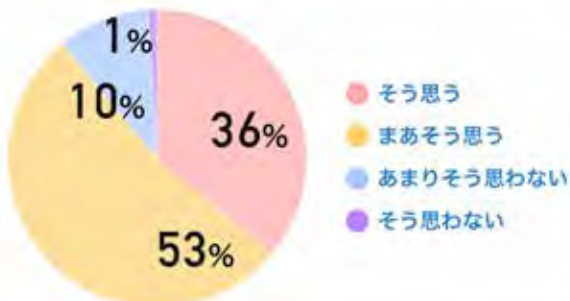
Q. 休暇を取得しやすい環境ですか？

A. システムでの申請だけで休暇を取得でき、気を遣わないので取得しやすいと思います。

A. 上司が取得しているので、自分も取得しやすいです。



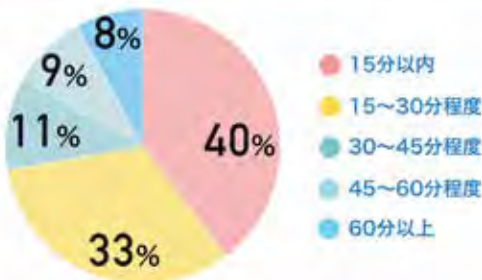
Q. 仕事とプライベートを両立できる環境ですか？



A. 超過勤務縮減や定時退庁促進の取組、幅広い休暇制度など、両立しやすい体制づくりを全庁を挙げて進めていると感じます。

A. 事前に業務の繁閑の予想がつくので、プライベートとの両立が困難であると思ったことはありません。

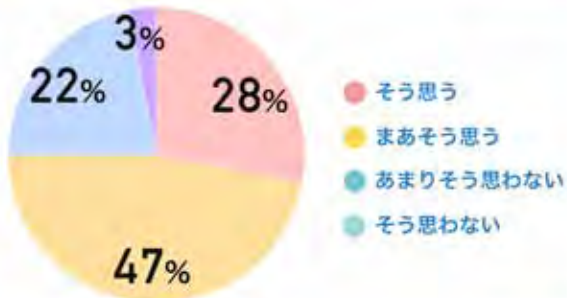
Q. 通勤時間はどのくらいですか？



〈集計結果〉

約7割が30分以内と回答しました。
家庭の都合などで、遠方から新幹線や電車で通勤している職員も数人見られました。

Q. 入庁前後で県職員に対するギャップはありましたか？



A. 思っていたよりも非効率的な部分や時代に合わない部分を変えていく意識が強く驚きました。

A. デスクワーク中心かと思っていましたが、現場での業務も多くいい意味でギャップを感じました。

A. 職場の雰囲気良好・活発だと感じました。

岩手県を目指す方にメッセージをお願いします

今しかできないことを大事にしつつ、試験勉強を頑張ってください。応援しています。

勉強も大事ですが、試験直前の体調管理はもっと大切です。心身ともに整った状態で試験に臨めば、自ずと結果はついてくると思います。

公務員試験は長期戦で大変だと思いますが、息抜きを忘れずに自分のペースで頑張ってください。

明確に定まっていないが岩手県のためになることをしたいという方にとって、岩手に関連する様々な業務に携わることができる岩手県職員は最適だと思います。

同じに試験勉強に臨む仲間と悩みを打ち明け合いながら一緒に乗り切るのがおすすめです。

③ 若手職員に聞きました！



令和4～6年度採用の職員に対してアンケートを行いました！
(建築職採用以外の職員の回答も含まれます)

岩手県人事委員会事務局HP

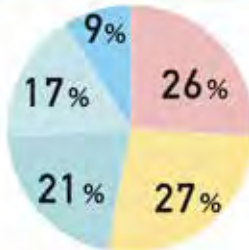
I 種（技術系職種）

志望時期



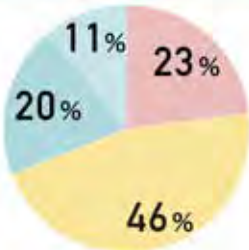
- 高校生以前
- 大学1・2年生
- 大学3年生(4～9月)
- 大学3年生(10～3月)
- 大学4年生・大学院進学後
- 就職後

試験対策期間



- 3カ月未満
- 3～6カ月程度
- 6～9カ月程度
- 9～12カ月程度
- 12カ月以上

平均対策時間/1日



- 1時間程度
- 2～3時間程度
- 4～5時間程度
- 6時間以上

Q. 試験対策のコツ、アドバイスがあったら教えてください

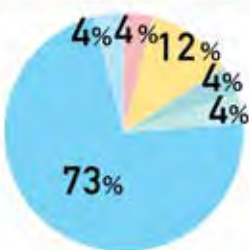
A. 筆記試験は例年同様の出題傾向なので、参考書や過去問を繰り返すことが大事だと思います。

A. 各職種で特色のある取組を行っています。県民計画とそれに付随する取組を調べておくと思います。

I 種（B職種）

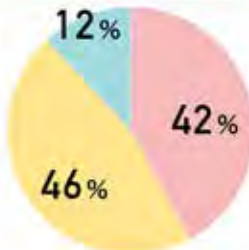
令和7年度から追加

志望時期



- 大学1・2年生
- 大学3年生(4～9月)
- 大学3年生(10～3月)
- 大学4年生・大学院進学後
- 就職後
- その他(専門学校進学後など)

試験対策期間



- 3カ月未満
- 3～6カ月程度
- 6カ月以上

平均対策時間/1日



- 1時間程度
- 2～3時間程度
- 4～5時間程度
- 6時間以上

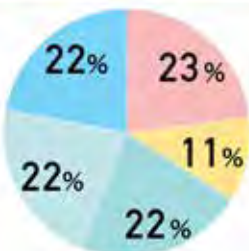
Q. 試験対策のコツ、アドバイスがあったら教えてください

A. B職種は特に自身の熱意を伝えるのが重要だと思います。そのために県民計画の内容を理解し、自身の経験・スキルをどのように生かすことができるのかを整理しておくことが重要だと思います。

A. 特に転職での受験を考えている方は、民間企業や市町村と県の違いが何かを考えておくと思います。

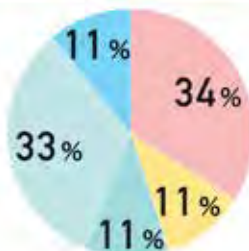
III 種（技術系職種）

志望時期



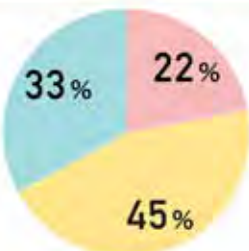
- 中学生以前
- 高校1年生
- 高校2年生
- 高校3年生
- 就職後

試験対策期間



- 3カ月未満
- 3～6カ月程度
- 6～9カ月程度
- 9～12カ月程度
- 12カ月以上

平均対策時間/1日



- 1時間程度
- 2～3時間程度
- 4～5時間程度

Q. 試験対策のコツ、アドバイスがあったら教えてください

A. 筆記試験は、問題集を繰り返し解いて対策すると良いです。

A. 学校の先輩方の受験報告書を参考に対策することをお勧めします。(県職員以外の地方公務員のものも参考になると思います。)

④ データで見る岩手県職員



岩手県人事委員会事務局HP

岩手県職員について、数字に表してご紹介します！
(建築職を含む岩手県職員全体のデータです)

職員数

(令和6年4月1日現在)



一般行政部門 / **4,232名**
全体 (国営・学校等を含む) / **23,711名**

平均年齢

一般行政職 (令和6年4月1日現在)



一般行政職 / **42.2歳**

平均給与月額

一般行政職 (令和6年4月1日現在)
(期末・勤続手当(ボーナス)は除く)



一般行政職 / **389,771円**

平均年次休暇取得日数

知事部局 (令和5年度実績)



14.5日

入庁3年間の離職率

知事部局 令和3年4月採用者
(令和6年10月1日現在)



6.4%

月間平均超過勤務時間数

(令和5年度実績)



14.7時間

男女比

全職員 (令和6年4月実績)



男性 / **57.6%**
女性 / **42.4%**

育児休業取得率

知事部局 (令和5年度実績)



男性 / **97.4%**
女性 / **100%**

出身地

知事部局 (令和6年10月1日現在)



県内 **85%**
県外 **15%**

職員の経歴

令和6年度採用者
(※職歴のある者は全て転職に含めています)



院卒 **5%**
大卒 **67%**
高卒 **6%**
転職 **23%**

年齢別職員構成

全職員 (令和6年4月1日)



～23歳 **6%**
24～31歳 **19%**
32～39歳 **15%**
40～47歳 **18%**
48～55歳 **24%**
56歳～ **18%**

勤務地割合(技術系職種)

知事部局全体 (令和6年10月1日現在)



県央 **42%**
県南 **27%**
沿岸 **19%**
県北 **11%**
県外 **1%**



待遇と勤務 [県職員を支える充実のバックアップ体制]

● 初任給、その他の手当等 (令和7年4月1日現在)

- ◆ 初任給： I種 (大卒程度) **227,300円** Ⅲ種 (高卒程度) **195,800円**
(採用前の学歴・経験に応じて、一定の基準により加算されることがあります)
 - ◆ このほか、扶養手当、通勤手当、住居手当 (最大月27,000円)、超過勤務手当、
期末・勤勉手当 (ボーナス) などの **諸手当が支給されます。**
- | | 6月 | 12月 | 合計 |
|--------------------|-------|-------|-------|
| 期末・勤勉手当 (令和7年4月1日) | 2.3か月 | 2.3か月 | 4.6か月 |
| 支給割合 (標準モデル) | 2.3か月 | 2.3か月 | 4.6か月 |

● 勤務時間等

- ◆ 勤務時間： 8:30~17:15 (休憩 12:00~13:00) ※ 30分の繰り上げ下げが可能。
- ◆ 休日： 土曜、日曜、祝日、年末年始 (完全週休2日制) が基本
- ◆ 主な休暇： 年次休暇 年間20日 ※ 採用年は15日 (4月採用の場合) ※ 時間単位で取得可能

平均取得日数 14.5日
(令和5年度 知事部局実績)

- 病欠休暇 3か月以内 ※ 生活習慣病などは6か月以内
- 夏季休暇 5日間 (6月から10月まで)
- 結婚休暇 7日以内

● 出産・育児等に関する主な休暇、休業等

取得率 女性 100%
男性 97.4%
(令和5年度 知事部局実績)

- 育児休業 (男女) 子が3歳になるまで
- 産前休暇 (女性) 産前6週間
- 産後休暇 (女性) 産後8週間
- 配偶者出産休暇 (男性) 入院の日から出産後2週間以内に3日以内
- 産後パパ育休 (男性) 産後8週間までに2回
- 男性職員の育児休業 (男性) 主産予定日の6週間前から出産後1年までに5日以内
- 保育時間 (男女) 子が1歳半まで1日2回、各1時間
- 子等の看護休暇 (男女) 年間5日以内 ※ 時間単位で取得可能



⑤ 岩手県職員の働く環境



岩手県人事委員会事務局HP

● 配属・異動・昇任

- ◆ **配属**：採用直後の配属先は、勤務地・部署などの希望や、適性、家庭状況などで決定します。

配属割合	(採用直後)	本庁	出先機関	(全体)	県央	県南	沿岸	県北	県外
	技術系職種	約2割	約8割	技術系職種	42%	27%	19%	11%	1%

(建築職以外の職員も含みます)

異動：異動サイクルは概ね3～5年です。

経験や適性のほか、健康や家庭事情にも配慮して決定します。

若手職員は育成と適性把握のため、複数の分野の業務や勤務地を経験させる場合が多いです。

新採用職員の場合、初任地で3～4年経た後、異なる勤務地に配属されることが多いです。

- ◆ **昇任の流れ**（I種試験採用行政職職員のモデル例）：

(令和7年4月1日時点)

	技師	主任	主査	主任主査	担当課長	総括課長	副部長	部長
年齢	25歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳		
年間給与	約390万円	約510万円	約590万円	約630万円	約720万円	約830万円	約970万円	約1,100万円

※ 年間給与は、役職ごとに、役職・年齢が合致する職員が最も多く在籍している級・号を算定の基礎として算出しています。

● 働き方改革の推進

- ◆ **定時退庁・休暇取得促進の取組**：
 - か・えるの日 毎週水曜日
 - 育児の日 毎月19日
 - 長期休暇取得促進週間 年4回（ゴールデンウィーク、お盆、秋休み、年末年始）
- ◆ **在宅勤務**：基本的に週1日以内実施可能
 - ※ 全職員対象（業務の性質上認められない場合もあります）
 - ※ 特定の条件を満たす場合は、週1日を超える実施が認められる場合があります。
- ◆ **フレックスタイム**：1週間当たり38時間45分の範囲で1日の勤務時間を任意に設定できます。
 - ※ コアタイムあり
 - ※ 育児・介護を行う職員などが対象
- ◆ **DX**：業務用パソコンのノート型化や庁外からアクセスできるシステムの構築など、業務のオンライン化、ペーパーレス化を進めています。

研修制度 [能力を高めるスキルアップ制度]

- ◆ **新採用職員研修**：採用年の4、7、10月頃に実施します。県職員としての意識の確立を図り、執務に必要な基礎知識や技能を習得します。
- ◆ **その他の基本研修**：
 - 採用3年目職員研修 採用3年目
 - 中堅職員研修 採用5年目、9年目
 - 新任研修 昇任の都度
- ◆ **職場研修（OJT）**：所属ごとの多様な職場環境や業務に慣れるため、新採用職員1人に1人指導担当者を定め、日々の業務で指導や助言を行います。
- ◆ **選択研修**：政策法務、交渉力向上、ファシリテーションスキルなど（本人の希望に応じて受講可）
- ◆ **派遣研修**：自治大学校（東京都）や東北自治研修所（宮城県）への派遣研修、国の省庁への派遣（実務研修）等のほか、県内市町村への派遣（人事交流）もあります。
- ◆ **自己啓発支援制度**：能力向上を図るため、職員の自己啓発経費の1/2（上限あり）を支援する制度
 - … 民間の教育機関が提供する通信講座の受講、政策形成能力を養成する大学院（修士課程）への修学支援のほか、パソコンスキルや語学士などの取得を支援しています。





福利厚生 [職務に専念するための多彩なサポート]

- ◆ 岩手県職員互助会：キャリアアップ支援交付金、育児支援交付金、会員療養給付金 など、さまざまな給付事業を行っています。
- ◆ 県庁内保育施設（うちまる保育園）：0歳児から2歳児を対象とした県庁内保育施設を開設しています。都道府県職員の事業所内保育施設では、東北初の認可保育施設で、保育園に通いながら母乳育児を可能とするなど、特徴のある保育施設です。
- ◆ 職員公舎：世帯用、単身赴任者用、独身者用の公舎が、県内各地区に整備されています。 ※ 部屋の広さ等は、公舎によって異なります。



◀ 中里合同公舎
(世帯用、一関市)
公舎料 月22,200円※
※ 上記料金は参考です。
実際の公舎料は、
築年数や広さ等によ
って異なります。

建築職につきましては、専用の採用案内パンフレットをご覧ください▶▶▶

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/kenchiku/1074940/1074941.html>



建築行政

建築物の安心安全の確保

01 建築物に関する法令に基づく審査業務
申請書に基づいて安全性、耐用性等を確認し、必要に応じて現場での確認検査を行うことで建築物の安全性を確保しています。

02 既存建築物の安全性の向上
大規模な耐震工事や改修工事、耐震診断などを実施し、建築物の安全性を向上させ、災害時の被害を軽減しています。

03 建築物のバリアフリー・ユニバーサルデザイン
高齢者や障害者など、すべての人が安心して利用できる建築物の整備を推進しています。

住宅行政

誰もが安心して暮らせる住環境整備の推進

01 持続可能なグリーン社会の実現に向けた取組
健康増進や防災のためのグリーン社会の実現に向け、健康増進や防災による暮らしの向上を図るための取組を進めています。

02 都市農山村
都市部は、生活一辺高や防災対策を進めています。農山村は、高齢化や人口減少による課題を克服し、地域を活性化させるための取組を進めています。

まちづくり行政

魅力あるまちづくりの推進

01 空き家対策
空き家の有効活用や売却促進を図り、地域活性化や防災対策を進めています。

02 移住で魅力あるまちづくりの推進
移住者に対する支援や移住促進を図り、地域活性化を進めています。

⑥ 採用試験情報



岩手県人事委員会事務局HP

令和7年度 職員採用試験の概要 (採用予定：令和8年4月)

	I種 (アピール試験型) 建築B	I種 (専門試験型) 建築A	III種 建築
試験の難易度	大卒程度 (教養試験はSPI3) … 公務員試験対策をしていない 民間志望の新卒者等や社会人向け	大卒程度 … 公務員試験対策を している新卒者等向け	高卒程度
	受験資格 ※ 令和7年 4月1日現在	21歳以上 45歳未満 <small>令和6年度から 年齢上限を引き上げ! (これまでは上限40歳)</small>	21歳以上 35歳未満
試験時期	先行実施枠	通常枠	
受験案内公開	2月4日(火)	4月上旬	4月上旬

併願が可能です

	I種 (アピール試験型) 建築B	I種 (専門試験型) 建築A	III種 建築	
受験申込 【電子申請】	3月1日(土)～ 23日(日) アピールシート提出	4月下旬～5月中旬 アピールシート提出	4月下旬～ 5月中旬	7月上旬～ 8月上旬
SPI3は全国に設置されるテストセンター (リアル会場) から 都合の良い日時を選択し受験することが可能				
第1次試験	4月2日～22日 SPI3基礎能力検査 性格検査	5月下旬～6月中旬 SPI3基礎能力検査 性格検査	6月中旬	9月下旬
合格発表	4月30日(水)午前10時	6月下旬	6月下旬	10月中旬
第2次試験	5月17日(土)～26日(月) のうち、第1次試験合格 通知書で指定 面接 (人物試験・専門試験)	7月中旬～下旬 面接 (人物試験・専門試験)	7月中旬～下旬	10月下旬～ 11月中旬
最終合格発表	5月30日(金)午前10時	8月上旬	8月上旬	11月下旬

採用予定人員	I種 (アピール試験型) 建築B	I種 (専門試験型) 建築A	III種 建築
	5人程度	4月上旬公開	4月上旬公開

実施状況	年度	I種 (アピール試験型) 建築B			I種 (専門試験型) 建築A			III種 建築
	採用予定数	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6
	令和7年度から 追加	2	1	2	1	1	1	1
		0	2	3	3	0	0	3
		—	0	0	1	—	—	1
		—	—	—	1	—	—	1
		—	—	—	3.0 倍	—	—	—

◆ 合格から採用まで

- 最終合格者は採用候補者名簿 (確定日から原則1年間有効) に記載され、各任命権者は採用候補者名簿の中から採用者を決定します。
※ 辞退者数、情勢の変化による採用予定者数の変動などにより、採用候補者名簿に記載されても内定に至らない場合もあります。
※ 採用日は、原則として令和8年4月1日です。
- 内定通知日の目安：**I種** 新卒者：最終合格発表から1週間前後で内定の意向確認の通知を送付し、10月1日付けで内定
既卒者：最終合格発表から1週間以内を目安に内定
III種 最終合格発表から1週間前後を目安に内定
- 4月1日付け採用の場合、3月中旬頃に配属先をお知らせします。

令和7年 2025年 2月14日 時点版

⑥ 採用試験情報



岩手県人事委員会事務局HP

令和7年度 職員採用試験の概要 (採用予定：令和8年4月)

職種区分	試験	試験方法	内容	配点	
I種 アピール 試験型 建築B 令和7年度から 追加	第1次 試験	アピールシート 試験	事前 提出	申込時に提出されたアピールシートにより、知識や資格、能力、職務経験、職種に応じた識見、表現力、判断力、思考力等について見る試験	150
		教養試験 (SPI3基礎能力検査 ※ 性格検査を含む)		(1) 基礎能力検査 テストセンター (リアル会場) で受検 (2) 性格検査 …配点なし 自宅等のパソコン、スマートフォンから受検 結果は第2次試験において参考資料として使用します。	100
	第2次 試験	人物試験	40分	適性と専門性をみるための個別面接を行います。 (面接の冒頭5分で専門性確認シート (申込時に提出) に基づくプレゼンテーション (自己アピール) を行い、その内容を踏まえた面接) ※ プレゼンテーションでパワーポイントは使用しません。	人物試験 500
		専門試験			専門試験 300
総合得点				1,050	

I種専門試験型 及び III種の 令和7年度試験情報は、令和7年4月上旬に公開予定です。
▼ 以下、参考として、令和6年度試験の情報を掲載します。▼

黄色塗潰し部分の試験を第1次試験の日に行います。

I種 専門試験型 建築	第1次 試験	教養試験 多肢選択式40題	120分	公務員として必要な一般的知識及び知能についての筆記試験 (50題中40題の選択解答制)	200
		専門試験 多肢選択式40題	120分	職種に応じた専門的知識等についての筆記試験 数学・物理・情報、構造力学、材料学、 環境原論、建築史、建築構造、建築計画、 都市計画、建築設備、建築施工	300
	第2次 試験	論文試験 1題	80分	職種に応じた識見、表現力、判断力、思考力等についての筆記試験	100
		人物試験		適性などを見るための個別面接 (1日に2回実施) 及び適性検査	650
総合得点				1,250	

III種 建築	第1次 試験	教養試験 多肢選択式50題	120分	公務員として必要な一般的知識及び知能についての筆記試験	200
		専門試験 多肢選択式40題	120分	専門的知識等についての筆記試験 数学・物理・情報、建築構造設計、建築構造、 建築計画、建築法規、建築施工	300
		作文試験 1題	60分	職種に応じた表現力、観察力、課題に対する理解力等についての筆記試験	100
	第2次 試験	人物試験		適性などを見るための個別面接及び適性検査	400
総合得点				1,000	

配点は変更になることがあります。

よくある質問



よくいただく質問を一挙公開！ あなたの疑問にお答えします。

働く環境

岩手県人事委員会事務局HP

- | | | |
|---|--------------------------------|--|
| 1 | Q 採用直後の配属先はどのように決まりますか？ | A 配属先はみなさんの希望や適性、職場の欠員状況などを踏まえて決定します。配属先の割合については14ページをご覧ください。 |
| 2 | Q 異動があると聞きますが、どのようなパターンがありますか？ | A 一例ですが、3～4年ごとに県庁と出先機関に行くパターンがあります。8ページの例も参考にしてください。 |
| 3 | Q 休暇にはどのような種類がありますか？ | A 全職員が利用可能な年次休暇や出産・育児に関する休暇など多くの種類があります。詳しくは13ページをご覧ください。 |
| 4 | Q どのような服装で仕事をしていますか？ | A 県庁では、男性はスーツ、女性はオフィスカジュアルで仕事をしている職員が多いです。出先事務所では、作業服を着ている職員が多いです。 |

インターンシップ等

- | | | |
|---|----------------------|--|
| 1 | Q インターンシップは実施していますか？ | A 例年、6～7月頃に申込受付、8～9月頃に実施をしています。ぜひご参加ください。詳しくは岩手県人事課ホームページ▶▶▶ |
| 2 | Q OB・OG訪問はできますか？ | A 技術系職種について実施しています。詳しくは岩手県人事課のホームページでご確認ください。▶▶▶ |

試験制度

- | | | |
|---|-----------------------------|---|
| 1 | Q 募集職種や採用予定数はいつ分かりますか？ | A I種アピール試験型（先行実施枠）は2月4日公表済み、その他の試験は4月上旬にお知らせします。詳しくは16ページをご覧ください。 |
| 2 | Q 申込から採用までの流れはどのようになっていますか？ | A スケジュールは、16ページを参考にしてください。
https://www2.pref.iwate.jp/~hp0741/annai/index.html |
| 3 | Q 公務員試験対策をしてない人向けの試験はありますか？ | A I種アピール試験型は第1次試験をSPI3で受験できます。詳しくは17ページの「I種アピール試験型」の試験内容をご確認ください。 |

受験にあたって

- | | | |
|---|-------------------------------|--|
| 1 | Q I種試験は大学卒業（見込）者でないと受験できませんか？ | A I種試験は試験の難易度が大学程度という意味で、年齢要件を満たしていれば、学歴に関わらず受験できます。16ページの概要をご覧ください。 |
| 2 | Q 岩手県の採用試験を複数受験することは可能ですか？ | A 第1次試験日が異なる試験は併願が可能です。I種試験アピール試験型先行実施枠とI種試験専門試験型は、併願が可能です。 |
| 3 | Q 受験申込後の申込内容の変更は可能ですか？ | A 職種区分や試験会場の変更はできませんのでご注意ください。そのほかの変更については、人事委員会事務局（019-629-6241）までお問い合わせください。 |
| 4 | Q 第1次試験はどこで受験できますか？ | A 試験ごとに異なりますので、人事委員会事務局のホームページをご確認ください。 |
| 5 | Q 試験はどのような服装で受験すればよいですか？ | A 第1次試験の服装は自由です。面接試験ではスーツ等（夏季はクールビズ可）で受験してください。 |

問題・配点

- | | | |
|---|------------------------|--|
| 1 | Q 過去の試験問題は公表していますか？ | A ホームページの「採用試験の過去問・例題」で公表しています。
https://www2.pref.iwate.jp/~hp0741/selection/answer.html |
| 2 | Q 「試験の配点はどのようになっていますか？ | A 試験ごとに異なります。17ページを参考にしてください。 |

試験結果

- | | | |
|---|---------------------------|---|
| 1 | Q 岩手県外出身者や転職者は採用試験に不利ですか？ | A 出身地、職歴の有無などによって、有利・不利が生じることはありません。 |
| 2 | Q 試験結果を教えてくださいませんか？ | A 受験者本人に限り成績開示をしています。手続きについては人事委員会事務局のホームページに掲載の受験案内でご確認ください。 |

令和7年 2025年 2月14日 時点版

共に考え、描き、創る 我が県土 ～明るく、楽しく、情熱を持って～



岩手県
Iwate Prefecture

おでんせ、いわて!



建築

「やりたい」が見つかる
「やりがい」につながる

岩手県県土整備部の情報はこちらから▶▶▶

美しい県土づくりNEWS



【作成】 岩手県県土整備部 県土整備企画室

電話：019-629-5846 メール：ag0001@pref.iwate.jp

えーじーぜろぜろぜろいち

最新の情報は、岩手県人事委員会事務局の
ホームページでご確認ください▶▶▶



令和7年 2025年 2月14日 時点版